令和6年3月定例教育委員会会議録

- 1. 日 時 令和6年3月26日(火)午前10時00分~午前11時30分
- 2. 場 所 職員会館2階 大会議室
- 3. 出席者

教育長 大下 達哉 教育長職務代理者 植原 和彦 委 員 野口 和江 委 員 和田 郁美

4. 事務局出席者

教育次長兼教育総務部長 藤浪 秀樹/学校教育部長 片山 繁一 生涯学習部長 牟田 親也/総務課長 井上 慎二/学校適正配置推進課長 池内 正彰 学校給食課長 寺埜 朗/学校管理課長 松下 英俊/産業高校学務課長 橋本 純 学校教育課長 松本 秀規/人権教育課長 松本 真里/生涯学習課長 井出 英明 スポーツ振興課長 河内 みどり/郷土文化課長 田中 幸博/図書館長 濵崎 賢治 総務課参事 柿花 真紀子

開会 午前10時

前回会議録について承認された。本会議録署名者に野口委員を指名した。 傍聴人0名。

〇大下教育長

ただいまから、3月定例教育委員会会議を開催します。

報告に入る前に、非公開の決定ですが、本日の案件のうち、議案第14号は本日協議した後、 政策調整会議を経て、政策決定会議で決定するものであり、意思決定過程段階にあることから 「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第14条第7項の規定により非公開としたいと 思いますが、よろしいでしょうか。

(教育委員、了承)

では、そのように取り扱います。

報告第7号 れんらくちょうの寄贈について

〇大下教育長

報告第7号について、説明をお願いします。

〇松下学校管理課長

報告第7号につきましては、れんらくちょうの寄贈についてです。

寄贈品名は、「テレビ岸和田 れんらくちょう」です。令和6年度市内小学1年生の児童数

分いただきました。換算額は不明です。

寄贈目的は、岸和田市立小学校に入学する新1年生に利用してもらうためで、寄贈者は、岸和田市作才町の株式会社テレビ岸和田様です。

寄贈年月日は、令和6年2月5日です。

〇大下教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。 ないようですので、報告として承りました。

報告第8号 市民公開講座「アーチェリー講座」の開催について

〇大下教育長

報告第8号について、説明をお願いします。

〇橋本産業高校学務課長

報告第8号につきましては、市民公開講座「アーチェリー講座」の開催についてです。

岸和田市内在住の小学4年生から中学3年生までを対象に、元・北京オリンピック日本代表選手の産業高校教員とアーチェリー部員が、基本から丁寧に指導し、11月の市民スポーツ大会への参加を目指します。

講座は5月から11月にかけて全10回、定員は初級・中級それぞれ5名ずつとしておりますが、定員を超えても可能な限り受け入れる対応をとっております。万一、申込が小学生に偏った場合には、安全管理上、人数を絞る必要があるため、このような表現をしております。

費用は初級の方は7,500円、中級の方は既に防具をお持ちである前提で2,000円としております。昨年度は初級の方を6,000円としておりましたが、防具の値上がりを反映させていただいております。

周知は、市の HP と広報きしわだ4月号への掲載を予定しております。

〇大下教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。初級 中級は終了判定などあるのでしょうか。初級を受講していたら、次は中級の受講となるのでしょうか。

〇橋本産業高校学務課長

初級か中級かは本人から自己申告いただいています。初級を受講したことがあり、次も初級を受講されたいとの希望があれば、防具をお持ちであれば2,000円で初級を受講いただけます。

〇野口委員

毎年お尋ねしていますが、本講座を受講して、産業高校に入学された生徒さんはおられるで しょうか。

〇橋本産業高校学務課長

次の入学予定者について現時点で確認できていませんが、今年度の現2年生に1人、3年生 に1人、の合計2名おられました。

〇大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第9号 新入学児童への寄贈物品について

〇大下教育長

報告第9号について、説明をお願いします。

〇松本学校教育課長

報告第9号につきましては、新入学児童への寄贈物品についてです。

一つ目です。寄贈品名は防犯ブザー、小学校入学予定児童分+予備で計 1,718 個の寄贈となっております。換算額は不明で、寄贈者は大阪府民共済生活協同組合様です。

二つ目です。寄贈品名は防犯笛、小学校入学予定児童分+予備で計 1,600 個となっております。換算額は不明で、寄贈者は、日本マクドナルド株式会社様です。

三つ目です。寄贈品名はクリアファイル、小学校入学予定児童分+予備で計 1,600 枚となっております。換算額は不明で、寄贈者は、一般財団法人大阪府教職員互助組合様です。

四つ目です。寄贈品名は交通安全ワッペン、小学校入学予定児童分+予備で計 1,706 個となっております。換算額は不明で、寄贈者は、株式会社みずほフィナンシャルグループ様、損害保険ジャパン株式会社様、明治安田生命保険相互会社様、第一生命保険株式会社様です。

寄贈目的は、新入学児童への安全啓発のためとなっております。寄贈年月日は令和6年3月 下旬で、それぞれの寄贈品の写真は別紙のとおりです。

〇大下教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

〇野口委員

防犯笛やブザーなどを使用した事例はあったのでしょうか。新1年生が使用をするわけですが、防犯笛はとっさに使えるかが難しいかと思います。学校で練習する機会を設けてもらえたらと思います。

〇松本学校教育課長

具体的な事例について報告は上がっておりませんが、不審者が出た場合など、活用場面はあるかもしれません。不審者対応訓練を行っている学校もあります。しっかり発信していきます。

〇大下教育長

登校指導などの際、持参しているかなどチェックがあるのでしょうか。

〇松本学校教育課長

家庭で用意した防犯ブザーを持っている児童もいます。必ず使うようにと指導していません。

〇大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第10号 ティーボールの寄贈について

〇大下教育長

報告第10号について、説明をお願いします。

〇松本学校教育課長

報告第10号につきましては、ティーボールの寄贈についてです。

寄贈品名はティーボール、小学校に3個ずつ計72個の寄贈となっております。換算額は31,680円です。寄贈目的は、市内小学校の体育推進のためです。寄贈者は土生町在住の原田拓

実様、大阪市の久保田運動具店様です。原田様は、城東小学校・山直中学校出身の方で、社会 人野球チームに昨年 12 月まで所属、社会人野球の侍ジャパンにも選出された方です。当初、 硬球の寄贈の申し出がありましたが、児童にとり危ない可能性もありますので、柔らかい素材 のティーボールとなりました。

寄贈年月日は令和6年2月12日です。寄贈品の写真は別紙のとおりです。

〇大下教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。 ないようですので、報告として承りました。

報告第11号 雲南桜草(うんなんさくらそう)の寄贈について

〇大下教育長

報告第11号について、説明をお願いします。

〇松本学校教育課長

報告第11号につきましては、雲南桜草(うんなんさくらそう)の寄贈についてです。 寄贈品名は雲南桜草、計50株の寄贈となっております。換算額は10,000円で、寄贈目的は 市内学校園の花壇等の緑化のためとなっております。

寄贈者は、野田町在住の安武雅博様です。寄贈年月日は令和6年3月11日で、寄贈品の写真は別紙のとおりです。

〇大下教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

〇和田委員

毎年いただいており、有難うございます。今回、寄贈を受けた学校は何校ありますか。

〇松本学校教育課長

中学校1校、幼稚園1園です。希望が多く、毎年抽選で決めています。

〇大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第 12 号 令和 5 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果(岸和田市概要)について 〇大下教育長

報告第12号について、説明をお願いします。

〇松本学校教育課長

報告第 12 号につきましては、令和 5 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果(岸和 田市概要)についてです。

令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について、市民に対して説明責任を 果たすとともに、本年度の結果を踏まえての改善についてのポイントを明確にし、体力向上を 推進してまいります。

別紙をご覧ください。

まず、総評として体力合計点ですが、小学校は、全国と比べると課題は残るものの、市内男子の体力合計点は府よりも0.6ポイント高く、女子は0.7ポイント高い結果となりました。昨

年度と比較すると、全国との差は縮小しました。中学校は、男女ともに、全国・府の体力合計点を下回り、府と比較しても市内男子の体力合計点は 0.2 ポイント低く、女子は 2.6 ポイント低い結果となりました。

各種目のT得点ですが、小学校は、男子に関しては「上体起こし」、「50m走」、「ソフトボール投げ」が全国を上回り、「握力」、「反復横とび」、「20mシャトルラン」が府を上回りました。女子に関しては「20mシャトルラン」が全国を上回り、「握力」、「反復横とび」、「上体起こし」、「50m走」、「ソフトボール投げ」が府を上回る結果でした。中学校は、男子に関しては「上体起こし」、「反復横とび」、「ハンドボール投げ」が全国を上回りました。また、男子に関して府を上回ったのは「握力」、「立ち幅とび」でした。女子に関しては「ハンドボール投げ」が府を上回る結果でした。

経年変化ですが、小学校は、昨年度と比較すると、男子の「握力」、「上体起こし」、「反復横とび」、「20mシャトルラン」、「50m走」、「立ち幅とび」、「体力合計点」は向上し、「長座体前屈」、「ソフトボール投げ」は低下しました。女子の「上体起こし」、「長座体前屈」、「反復横とび」、「20mシャトルラン」、「立ち幅とび」、「体力合計点」は向上し、「握力」、「50m走」、「ソフトボール投げ」は低下しました。中学校は、昨年度と比較すると、男子の「上体おこし」、「反復横とび」、「ハンドボール投げ」は向上し、「握力」、「長座体前屈」、「20mシャトルラン」、「50m走」、「立ち幅とび」、「ハンドボール投げ」、「体力合計点」は低下しました。女子の「ハンドボール投げ」は向上し、「握力」、「上体おこし」、「反復横とび」、「長座体前屈」、「20mシャトルラン」、「50m走」、「立ち幅とび」、「立ち幅とび」、「体力合計点」は低下しました。

運動時間ですが、小学校は、男女とも1週間の総運動時間が0分~59分の児童の割合が増加するとともに、420分以上の児童の割合は減少しています。男女ともに運動時間が長くなるにつれ体力合計得点は高い傾向にありました。中学校は、男女とも1週間の総運動時間が0分~59分の児童の割合が増加するとともに、420分以上の生徒の割合は減少しています。男女ともに運動時間が長くなるにつれ体力合計得点は高い傾向にありました。

体育の授業ですが、小学校は、男女とも体育の授業が「楽しい」、「やや楽しい」と思う割合は、全国や府平均よりも低かったです。市の経年比較では、男子は90%以上、女子は85%以上の割合で維持できています。男女とも体育の授業が「楽しい」と回答した児童の体力合計得点は高かったです。中学校は、男女とも体育の授業が「楽しい」、「やや楽しい」と思う割合は、全国平均よりも低かったです。市の経年比較では、男女とも昨年度よりも低下しました。男女とも体育の授業が「楽しい」と回答した児童の体力合計得点は高かったです。

今後の方向性ですが、日常的に体を動かすことが児童生徒の体力向上につながるため、主体的に体を動かすことやスポーツの楽しさを味わうことができる体育授業の充実、授業改善が重要です。教職員を対象に、大学教授等による授業づくりや子どもの体力向上を目的とした実技研修会の開催、好事例や効果のあった取組を紹介します。また、種目別で課題のあるものは、引き続き「岸和田市体力向上支援委員会」で分析し、子どもたちの体力向上につながる取組を検討していく必要があります。

〇大下教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

○植原教育長職務代理者

調査結果を公開することは良いことであると思います。ただ、学力調査の結果と比べ少しこちらは分かりにくいように思います。より効果的にするには、内容公開時期が少し遅れてもいいので、分かりやすい資料作りをお願いします。体力も学力と同じ位、子どもにとり大切です。こういった施策を展開するというように、具体的に市民にアピールする形で出していくといいかと思います。

〇松本学校教育課長

以前から改善を重ねていますが、府の公開内容と形を合わせてという部分もあります。一旦 この形式で公開をし、より分かりやすいものが出せないかを今後検討していきたいと思います。

〇植原教育長職務代理者

ホームページに載せるのであれば、市民と一緒にしましょう、協力もお願いしたいという意味を伝える必要があると思います。効果が出るよう、また検討をお願いします。

〇大下教育長

ホームページに掲載をする際にリード文をつけますので、その際に簡単に触れてはどうでしょうか。例えば、小学校は全国平均より下回り、中学校は府平均全国平均ともに下回る状況です、体育の授業を「楽しい」と答える生徒の割合が低いことに鑑みて授業改善を進めています、各家庭においても子ども達が身体を動かす、運動の機会を持てるようにご協力をお願いします、と記載をしてデータを示してはどうでしょうか。詳細な分析やさらに具体的な取組をその後示すようにすればいいかと思います。

他市では、学力テストと同様に、運動能力テスト等のための予行練習などをしているところ もあるようです。当市はどうしていますか。

〇松本学校教育課長

先生方には、子ども達の最大限の力をしっかりと測れるようにと、体力の正確な計測の仕方を学んでいただくことを過去から継続して取り組んでいます。また、児童生徒には、事前にテストのために繰り返し練習を行うということはしていませんが、走り方やボールの投げ方などを分かっていないままテストを受け、力を発揮できていないということにならないよう、そういった面を事前にフォローしています。

○植原教育長職務代理者

測定の仕方、投げ方を教えるというのは、教育委員会の責任であり、正確なデータを得るためには、教育委員会が先生に対ししっかり指導をしていくことが必要であると思います。

〇松本学校教育課長

10年以上前から、そういった取組を行っています。引き続きしっかり取り組んでまいります。

〇大下教育長

見た目の得点を上げるためにテクニカルな事を行ってきたという誤解が生じないよう注意を し、正確な測定ができるよう、やり方を周知徹底していくということをお願いします。

〇松本学校教育課長

はい、わかりました。

〇大下教育長

体育の授業が面白くないということに関しては、どういった取組が考えられるでしょうか。

〇松本学校教育課長

まず一番大事になりますのは、子ども達がその時間中にどれだけ身体を動かせているか、になります。面白くないというのは、主体的・対話的で深い学びとのバランスがしっかり取れていないということがあると思います。しっかり身体を動かした上で、子ども達が色々と考えながら授業に取り組めるようにと充実させていくことが必要です。

〇和田委員

体育の授業は楽しいと答えている子は多い印象であるので、その後の放課後身体を動かすことに繋げていけたらと思います。他の都道府県で参考となる事例はありますか。

〇松本学校教育課長

他市でも様々実践されている例を聞きます。当市でも小教研・中教研などを中心に研究をしています。他府県事例を参考にしながら、また研究していきたいと思います。

〇野口委員

コロナ以降運動会に行けておらず、現状が分からないところはありますが、ラジオ体操は、徐々に心肺機能をあげていく運動であり、準備運動として大変優れていると思います。しかしながら、見本となる先生の体操を見ていますと、本来動かすべき肝心な部分が動いておらず、その点が気になりました。スポーツテストの種目も、きっちりやればその子の能力を上げていけるものであると思います。基礎的な動きを先生方にはきちんと学んでいただきたいし、それを進めていくことで、子ども達もどう動けば自分の力が発揮できると分かってくるのではないかと思います。基礎的なところをしっかりと向上させていただけたらと思います。

また、私自身も運動が非常に苦手でしたが、人と比較せずに、先生からのあなたは柔軟性があるねと言うような声掛けがあったことで、自信はなくても楽しいと思うことができました。 どの教科もそうであると思いますが、子ども達の一人ひとりの状況を見て、先生方には一人一人を認めていくことを進めていっていただけたらと思います。

〇植原教育長職務代理者

8割の子が運動が楽しいと言っています。いい授業が出来ている、学校教育課もきちんと指導が出来ているのだと思います。

〇大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第13号 補正予算について(債務負担行為)

〇大下教育長

報告第13号について、説明をお願いします。

〇松本学校教育課長

報告第13号につきましては、補正予算について(債務負担行為)です。

ICT 支援員が、市内全小中学校を訪問することで、学習者用端末を活用する児童生徒への援助、ICT にかかわる研修の計画や教員の校務の補助、学習者用端末を活用した授業に関する教員からの相談等をサポートし、児童生徒がICT を活用した学習を有効的・効果的に取り組めるよう推進しております。

一方、児童生徒のアカウントの年度更新や ICT 機器の整備は、年度当初の4・5月に作業が集中します。また、児童・生徒が学習者用端末を利用し始める時期に、丁寧に指導する必要が

あります。

新年度4月より円滑に事業を実施するにあたり、ICT 支援員派遣については、今年度中に契約を締結する必要があるため、第1回定例市議会に債務負担行為補正をお願いしたものです。別紙をご覧ください。ICT支援員配置(ICT教育推進事業)として、期間は令和5年度~令和6年度で、限度額は1,909万9千円以内となっています。予算編成過程で事後報告となり、申し訳ありませんでした。

〇大下教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。 支援員はどのような体制となっていますか。

〇松本学校教育課長

今年度は、5名の支援員が、月2回程度、各学校を巡回していました。来年度からは、それに加え、大阪府が実施しているGIGAスクール支援センターに参加をします。支援員がいない時間であっても問い合わせて対応できるようになりますので、学校支援の拡充になると考えます。

〇野口委員

4月・5月に作業が集中するということですが、支援員の方にはその間集中的に来ていただくということも可能なのでしょうか。

〇松本学校教育課長

学校の状況によっては可能です。支援員が常駐できるほどの予算は確保できていません。年 末年始はアカウントの更新作業などがあります。学校でできない部分は教育センターで担った りして対応する予定です。

〇大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第14号 岸和田城天守閣の展示について

〇大下教育長

報告第14号について、説明をお願いします。

〇田中郷土文化課長

報告第14号につきましては、岸和田城天守閣の展示についてです。

概要ですが、展示名は、岸和田城企画展「まちにうもれた文化財」です。会期は、令和6年 2月8日から5月26日までです。会場は、岸和田城天守閣2階展示室です。

今回の企画展の趣旨は、文化財を後世に伝えるために整備されたにも関わらず、その目的を 忘れ去られた、あるいは見過ごされている場所を紹介することで文化財を再発見し、興味関心 を高める機会となることを目指します。高石市と共催で行います。

主な展示資料は、別紙をご覧ください。

畑遺跡出土の壺は、昭和 56 年の太田小学校建設に伴う発掘調査で出土しました。太田小学校の下に広がっている畑遺跡は、市内にある埋蔵文化財包蔵地のなかで最大規模の面積を誇ります。発掘調査時、土器等の遺物のほか、小学校の中庭予定地からは良好な竪穴住居跡も検出され、学校教材としての活用も提案されました。保存方法が検討された結果、盛土をした上に住居跡と同じ円形の花壇が設置され、地下に畑遺跡があることを今も示しています。他に、高

石市の専称寺出土の瓦質長方形大香炉、本町・中町図など約50点を展示しています。

周知方法は、広報きしわだ2月号、市 HP に掲載しています。また、ボスター、ちらしにても周知しています。2月の定例教育委員会会議日程が早く、開催中での報告となり申し訳ありません。

〇大下教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

○植原教育長職務代理者

面白いテーマであると思います。趣旨についてもう少し説明をお願いできるでしょうか。

〇田中郷土文化課長

発掘当時から年数が経つと、市民には忘れ去られた場所になっていることがあります。そういった場所を改めて、当時の様子の写真や、壺であれば現物を展示して、それらをきっかけに知っていただけたらと思っています。

〇植原教育長職務代理者

今はこうなっているけれど昔はこうでした、こういうものが当時発掘されました、こういう 街並みが今はこういう風に変化をしました、と文化財を探すのではなく比較発見ということで すね。

〇大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第15号 飾り棚等の寄贈について

〇大下教育長

報告第15号について、説明をお願いします。

○濵崎図書館長

報告第15号につきましては、飾り棚等の寄贈についてです。

寄贈品は飾り棚等9点です。寄贈者は、朝陽小学校の6年1組と2組の児童71名です。

寄贈目的ですが、朝陽小学校では、昨年度よりお世話になった地域の公共施設に感謝の気持ちを表すため、卒業を記念して手作りの木工作品を地域の公共施設にプレゼントしています。 今回の寄贈は、昨年の秋に学校教育課を通じてお話しをいただいたものです。その後の内容については資料に記載のとおりです。

寄贈品は、先月の2月29日(木)に担任の先生方や校長先生、学校校務員の方に学校から 図書館本館まで運んでいただき、贈呈式を行ってくださいました。

〇大下教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

〇野口委員

飾り棚、カードホルダー、絵本立てなど、凄く素敵な作品だと思いました。それが図書館に 残るというのが子ども達にとっても喜びではないかと思います。こういう卒業制作の仕方があ ると知り、嬉しく思いました。有難うございました。

〇和田委員

指導された校務員の方も児童達も、多忙な中、素晴らしいものを制作されたと思います。大

きさのあるものが9点もありますが、制作時の保管場所などは対応できたのでしょうか。

○濵崎図書館長

テレビ岸和田で、製作途中の様子が放映されていました。空き教室などを活用していたのではないかと思います。子ども達にも作業に関わってもらえるよう、一旦校務員の方が試作したうえで、再度子ども達が組み立てるということを行ったようです。

〇大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。 では、議案の審議に移ります。

議案第11号 補正予算について(事業費補正)

〇大下教育長

議案第11号について、説明をお願いします。

〇井上総務課長

議案第11号につきましては、補正予算について(事業費補正)です。

ご寄附をいただきましたので、令和6年第2回定例市議会に歳出補正予算を審議いただくためのものです。

このご寄附は令和6年2月21日に、岸和田を愛する女性の会会長角野利江様から15万円を教育振興のためにと頂戴しました。

この会は、多い時には200人以上の会員がいたとのことです。しかしコロナ禍で活動ができなくなり、解散することになったため、残余金を教育のためと能登半島地震災害義援金にご寄附をされるとのことでした。

歳出予算補正見積書は別紙のとおりです。歳入は今年度に計上されますので、補正予算としては歳出のみとなり、指定寄附金として15万円を計上し、基金に積立をする予定です。

〇大下教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。 教育振興という事ですが、具体的な分野の指定などはあったのでしょうか。

〇井上総務課長

詳細なご希望は特になく、広く教育振興のためという事でした。

〇大下教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。 ないようですので、原案のとおり承認することとします。

議案第12号 岸和田市教育委員会評価委員会委員の公募について

〇大下教育長

議案第12号について、説明をお願いします。

〇井上総務課長

議案第12号につきましては、岸和田市教育委員会評価委員会委員の公募についてです。 岸和田市教育委員会が実施する事務の管理や執行状況についての点検・評価について、指導・助言をする岸和田市教育委員会評価委員会の委員の任期が、令和6年3月31日をもって 満了となりますので、岸和田市審議会等の委員の公募に関する条例第3条及び同条例施行規則 第2条の規定に基づいて、市民公募するものです。

公募人数は1名、任期は、委嘱の日から令和8年3月31日までです。選考方法は、応募用紙及び「教育施策の重要性と私との関わり」をテーマとして、800字程度のレポートを提出してもらい書類で選考を行います。周知方法は、広報きしわだ4月号及び市のHPに掲載します。応募期間は4月1日から4月19日までとなっております。

〇大下教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

〇和田委員

公募市民をどのようなメンバーが選考されますか。

〇井上総務課長

選考委員は、教育長、教育総務部長、学校教育部長、生涯学習部長です。

〇大下教育長

他にご意見、ご質問はございませんでしょうか。 ないようですので、原案のとおり承認することとします。

議案第13号 きしわだ自然資料館条例施行規則の一部改正について

〇大下教育長

議案第13号について、説明をお願いします。

〇田中郷土文化課長

議案第13号につきましては、きしわだ自然資料館条例施行規則の一部改正についてです。 概要ですが、まず、改正に至った経過ですが、別紙依頼文により、障害者支援課から、障害 の程度によって、介護者2名まで免除とすることについての協力依頼があり、「岸和田市受益 者負担基本方針」で、特に配慮が必要な施設は減額又は免除を検討のうえ、各施設で基準を定 めることとするとのことにより、岸和田城、岸和田だんじり会館、きしわだ自然資料館につい ては、障害の程度や特性に応じて、介護者が2名必要な場合の免除について関係課と協議のう え手続きを進めてきました。

別紙「きしわだ自然資料館条例施行規則の一部改正について」をご覧ください。改正の理由は、障害者の社会参加及び余暇活動を促進する観点から、身体障害者手帳の交付を受けている者、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者、療育手帳の交付を受けている者を介護する者の入場料の免除について、その対象とする範囲を見直すこととしたことから、既定の整備を図ろうとするものです。改正の概要は、新旧対照表をご覧ください。第5条第1項第3号中「1名」の次に、障害者福祉サービス受給者証又は移動支援事業の利用に係る給付費の支給の決定を受けた旨を証する書類を提示する場合は、2名を加え、介護者2名を上限として入場料を免除することとしました。この改正については、令和6年4月1日から施行することとしています。

〇大下教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。 他にご意見、ご質問はございませんでしょうか。 ないようですので、原案のとおり承認することとします。

次の議案第 14 号は非公開の案件として扱うこととなりましたので、審議順を後ろに回し、 残る公開の案件を審議します。

議案第15号 令和6年度一般会計暫定予算について

〇大下教育長

議案第15号について、説明をお願いします。

〇井上総務課長

議案第15号につきましては、令和6年度一般会計暫定予算についてです。

令和6年3月22日の令和6年第1回定例市議会において、当初予算が否決されたため、暫定予算が編成されることになりました。

本来でありましたら、規定に基づき定例教育委員会会議の場でご審議をいただくものではありますが、編成は急施を要するため、岸和田市教育委員会規則第 10 条の規定により、暫定予算編成についての教育委員会の権限を教育長が代理することについて承認を求めるものです。根拠となる規定をご参考までに記載しています。

〇大下教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。 ないようですので、原案のとおり承認することとします。

以上で、公開の案件は終了しました。

次に、非公開の案件の審議に入ります。関係者以外は退席願います。

議案第14号 岸和田市スポーツ推進計画改定版(案)について

(非公開議案1件について審議され、承認された。)

〇大下教育長

以上で全ての案件が終了しましたが、他に何かございませんか。 ないようですので、これをもちまして本日の定例教育委員会会議を閉会します。

閉会 午前11時30分

本会議録に相違ないことを認め署名する。

教育長

署名委員